

夢(今)は、今(夢)につながっている 校長 川崎 咲子

先日、子どもたちに将来の夢と志について尋ねました。子どもたちは、一生懸命考えてカードに書いてくれました。

私たちの小学生の頃にもあったプロ野球選手とか保育士・看護師という夢がある一方、ユーチューバーやプログラマーという夢、分かりましたか？今は、私たち大人が小学生の頃には無かった職業がたくさんあります。さらに、今の子どもたちが大人になる頃には、AI(人工知能)を搭載したロボットに取って代わられる職業がたくさんあるであろうと言われていきます。

しかし、私が子どもたちの夢や志を読んで、驚くとともに心が温かくなったのは、二割以上の子どもたちが、お父さんお母さんの仕事を継ぎたいと書いていたことです。「お父さんのようにかっこいい自衛隊員になりたい。」「お父さんお母さんにピーマンの育て方をもっと教えてほしい。」「お父さんがやっている電気工事を見て、やってみたいと思った。」「お母さんのように子どもを優しくお世話できる保育士になりたい。」「子どもたちは、こんな風にお父さんお母さん方を見ています。」

子どもたちには、「夢(今)は、今(夢)につながっている」ことを話しました。だから、夢を叶えるために、今やらなければならぬことや今できることをしっかりとやろうと話しました。「ぼくは、家の農家をついでイチゴや牛を育てたいです。そして、松山の農業を盛り上げて、農家を増やしたいです。」(五年 新村 隆晟)

【校訓】

明るく・強く正しく・すこやかに
二月の生活目標
・「学習用具など物を大切にしよう」
・「寒さに負けない体を作ろう」

新一年生 体験入学を通して

一月二十四日、来年度、小学校新一年生となる十名の園児が、本校で体験入学を行いました。現在の一年生は、先輩として、しっかりとした態度で園児たちに、学校を案内したり、サポートをしたりしていただきました。それと並行して、保護者説明会も実施しました。保護者の方々も入学に向け、熱心に話を聞かれたり、質問されたりしました。いよいよ今年度も残り一ヶ月、年度末に向けて、学年の締めくくりに行っています。現在の一年生は、最後のまとめをしつかりして、より頼りになるお兄さん、お姉さんになってほしいと思います。



学校運営協議会 活動報告 学有林の活用

本年度から志布志市内の小・中学校全てがコミュニティースクールに移行し、本校も学校運営協議会を立ち上げました。委員には、公民館長、校区学識経験者、ふるさとづくり委員会会長、民生委員代表、子ども110番代表、スクールソーシャルワーカー、さゆり保育園園長、スポーツ少年団監督代表、PTA会長、PTA副会長の方々になっていただきました。

本年度は、校内の学校運営協議会を五回、松山地区合同研修会を一回、市の合同研修会を二回、県外研修を一回行い、委員の資質向上や本会の充実に努めてきました。その中で、本年度の一番の成果は、学有林の活用について熟議し、具体的に動き出したことです。

本校には、島巡、中原・梨木、大谷、麦ヶ迫の四カ所の学有林があります。約五十年前に地域の方々が植樹され、地域総出で、枝打ちをしたり、下草を刈ったり、定期的に維持・管理をされてきたとお聞きしました。そのように、地域の方々が大切に育ててこられた木が、約五十年という年月を経て、立派な木に成長しています。木材として利用するには、今がちょうど切りの時なのだそうです。そこで、本年度は、学校に最も近い

中原・梨木の学有林の売却について熟議し、先日、PTA理事会の承認も得ました。そこで、三月の市議会ですべて許可が得られたら、伐採し、売却することにしました。伐採した後の学林地は、再び植樹し、維持・管理をしていかなければならないのですが、PTA会員の減少や森林作業経験のないPTA会員がほとんどになってきている現状では難しいという判断で、市に返還することにしました。売却益につきましては、子どもたちのために役立つものを今後、検討していきます。



学校運営協議会の様子

◆3月の主な行事

- 1日(金) お別れ遠足
- 8日(金) 学校運営協議会
漢字力・計算力テスト
- 11日(月)～15日(金)
学期末特別校時
- ※下校時刻が20分ほど早くなります。
- 22日(金) 卒業式
- 25日(月) 修了式
- 27日(水) 離任式

